

5 八 経 計 第 1677 号
令和5年(2023年)10月12日

八王子市議会議長
鈴木 玲央 殿

八王子市長 石森 孝志



「児童・生徒の登校支援」に関する提言について(回答)

令和4年(2022年)10月12日付4八議議発第160号により提言いただいたこのことについて、下記のとおり回答します。

記

1 提言内容

「児童・生徒の登校支援～マンパワーとICTの活用～」

- (1) スクールソーシャルワーカー(SSW)の体制強化
- (2) 児童・生徒の状況を適切かつ効率的に把握できるシステムの導入
- (3) オンライン登校支援プログラムの作成と学びの保障

2 回答

提言いただいた内容については、児童・生徒への登校支援のためには有益なものであると考えます。

増加する本市の不登校児童・生徒への対応は、喫緊の課題であると捉えており、市では、令和5年(2023年)3月に改定しました「八王子市総合教育大綱」においては、施策の一つに「生きる力を育む学校教育の推進」を掲げ、不登校など学校だけでは対応が困難な課題に対して関係機関が連携して支援することとしております。

また、教育委員会は、令和5年(2023年)6月に市立小・中・義務教育学校における不登校総合対策の令和5年度(2023年度)からの5か年計画として「つながるプラン」を策定したところです。

児童・生徒が安心して楽しく通える学校づくりをめざす教育委員会の取組に加え、市が行う様々な取組の実施にあたっては、常に児童・生徒や子育て家庭の視点に立って考えていくことが重要であります。切れ目のない支援を続けることにより、子育て家庭の不安や負担を和らげ、児童・生徒が心豊かに成長できるよう、市として子育て環境の充実に取り組んでまいります。